

平成26年度第2回 福井大学臨床研究講習会のお知らせ

今年度第2回の講習会を下記のとおり実施します。関係する教員、医療系職員等は参加いただきますようお願いいたします。

なお、ヒトを対象とした臨床研究の実施にあたっては、事前に講習会の受講が必須となっておりますので、今後臨床研究を実施予定の方は是非受講してください。

今回は、外部講師による講習となっております。著作権等の関係で、本講習会のDVDによる講習は予定しておりませんので、ご了承ください。

多数の参加をお待ちしております。

記

1. 日時 平成26年12月4日（木）17:30～18:30
2. 場所 臨床大講義室
3. 演題名 「研究デザイン学」のススメ

なぜ日本の臨床研究は、世界30位に凋落してしまったのだろうか？
基礎研究偏重の医学文化、統計家の不足、研究インフラの脆弱性、英語力の問題・・・など様々な要因を多くの識者が説明している。全ての説明は正しいが、何よりも「研究デザイン力」不足が重要と考える。京都大学でこの10年行ってきた人材育成プログラムを交えて紹介する。

4. 講師 福原 俊一 先生
京都大学大学院医学研究科 医療疫学分野 教授
福島県立医科大学 副学長・臨床研究イノベーションセンター長
5. 対象者 教員、医師、看護師、その他医療従事者等、臨床研究に携わる者
大学院生



<問合せ先>

- ◆ 治験・先進医療センター 内線3209
- ◆ 松岡キャンパス総務室 学術支援係
内線2021・2022・2023
- ◆ 総務管理課 医療研究支援係 内線3189

※ この講習会は、「大学院セミナー」も兼ねていますので
大学院1・2年生は是非参加してください。